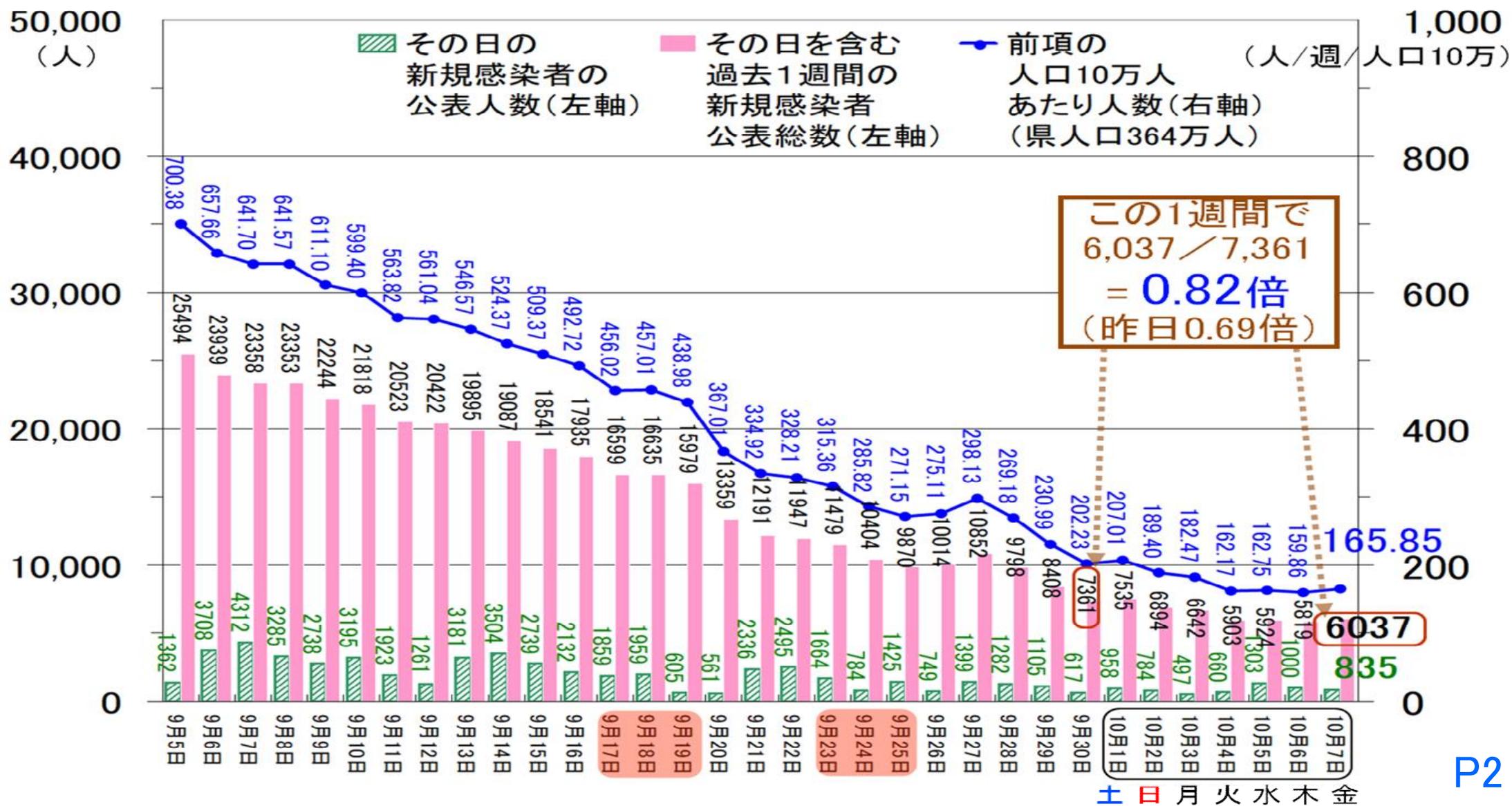


静岡県の 新型コロナウイルス感染症者 発生・入院等の状況 (2022年10月7日時点)

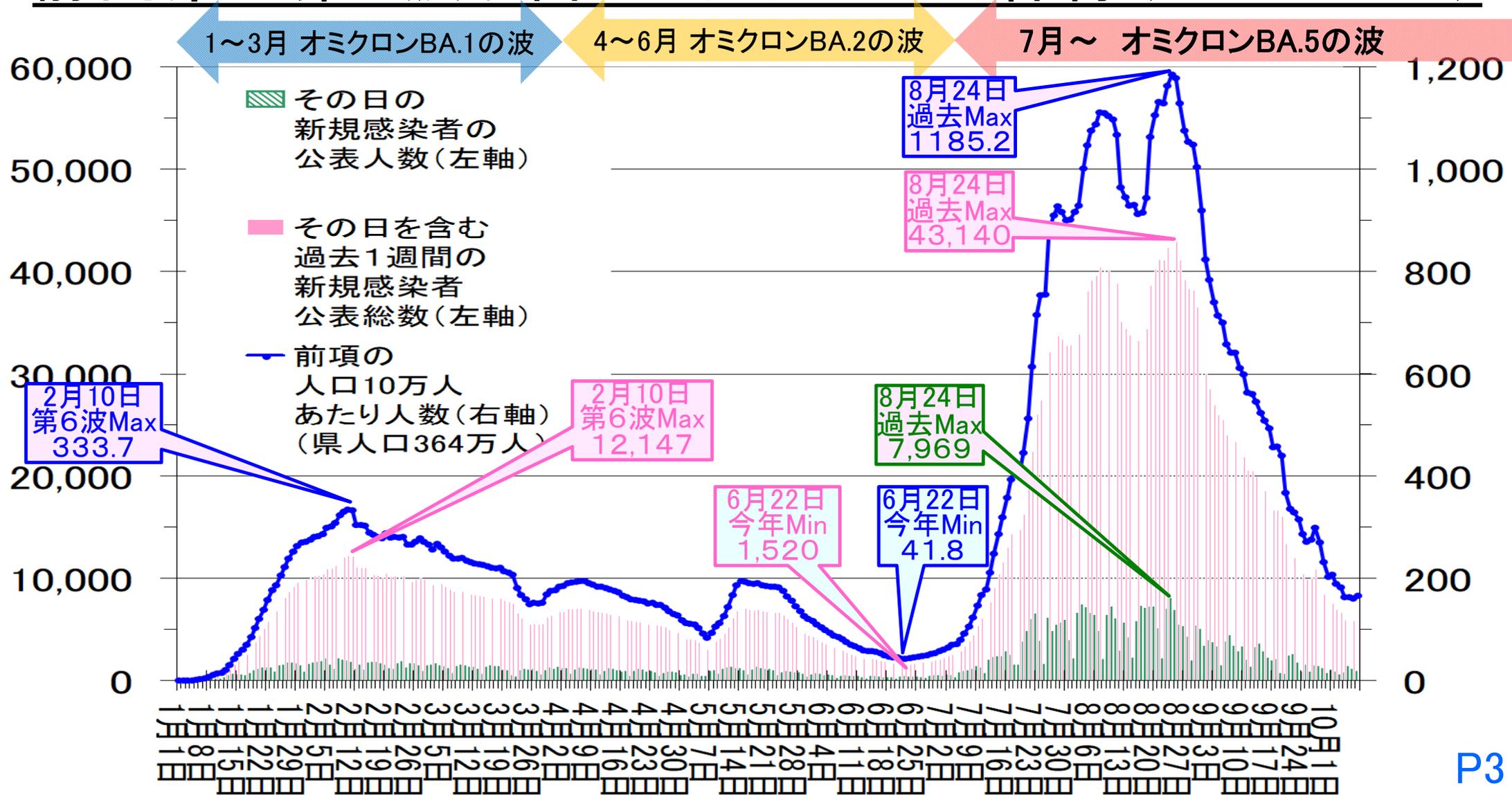


静岡県健康福祉部 新型コロナ対策 企画課 & 推進課

静岡県の直近1か月の新型コロナ新規感染者数の状況《10/7時点》

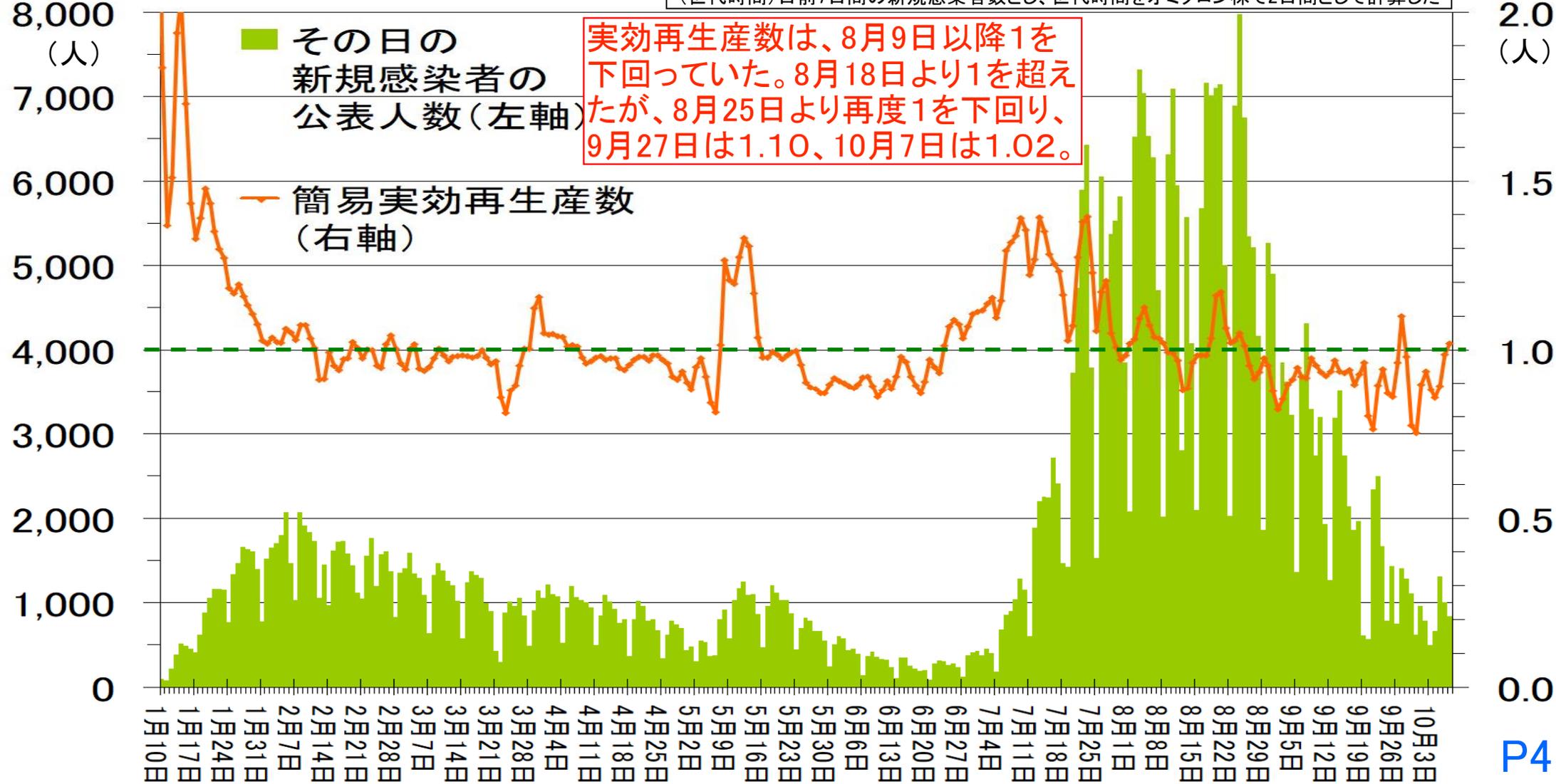


静岡県の第6波以降 これまでの全体像(1/1~10/7)

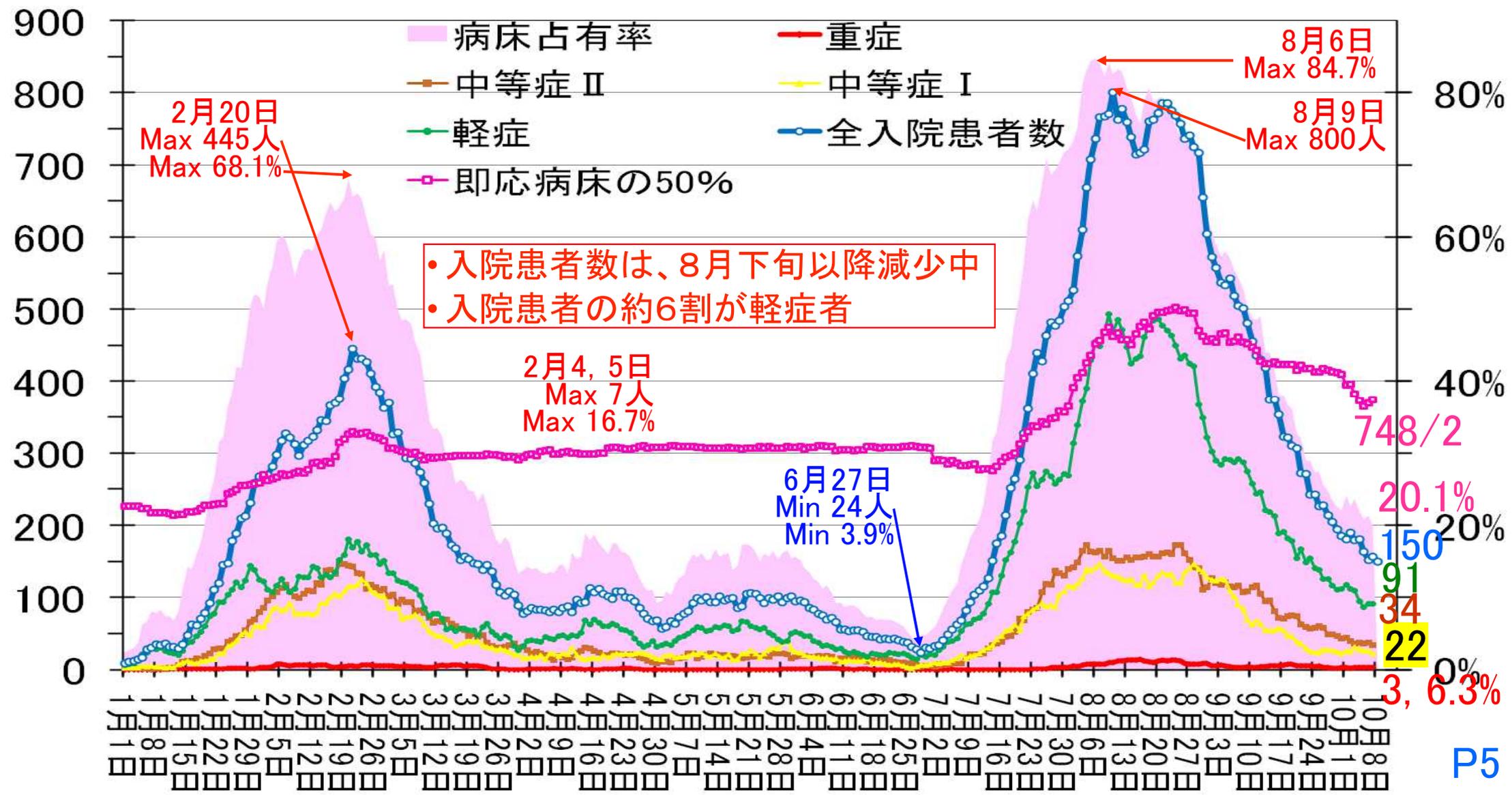


静岡県の新型コロナ新規感染者数と簡易実効再生産数(1/10~10/7)

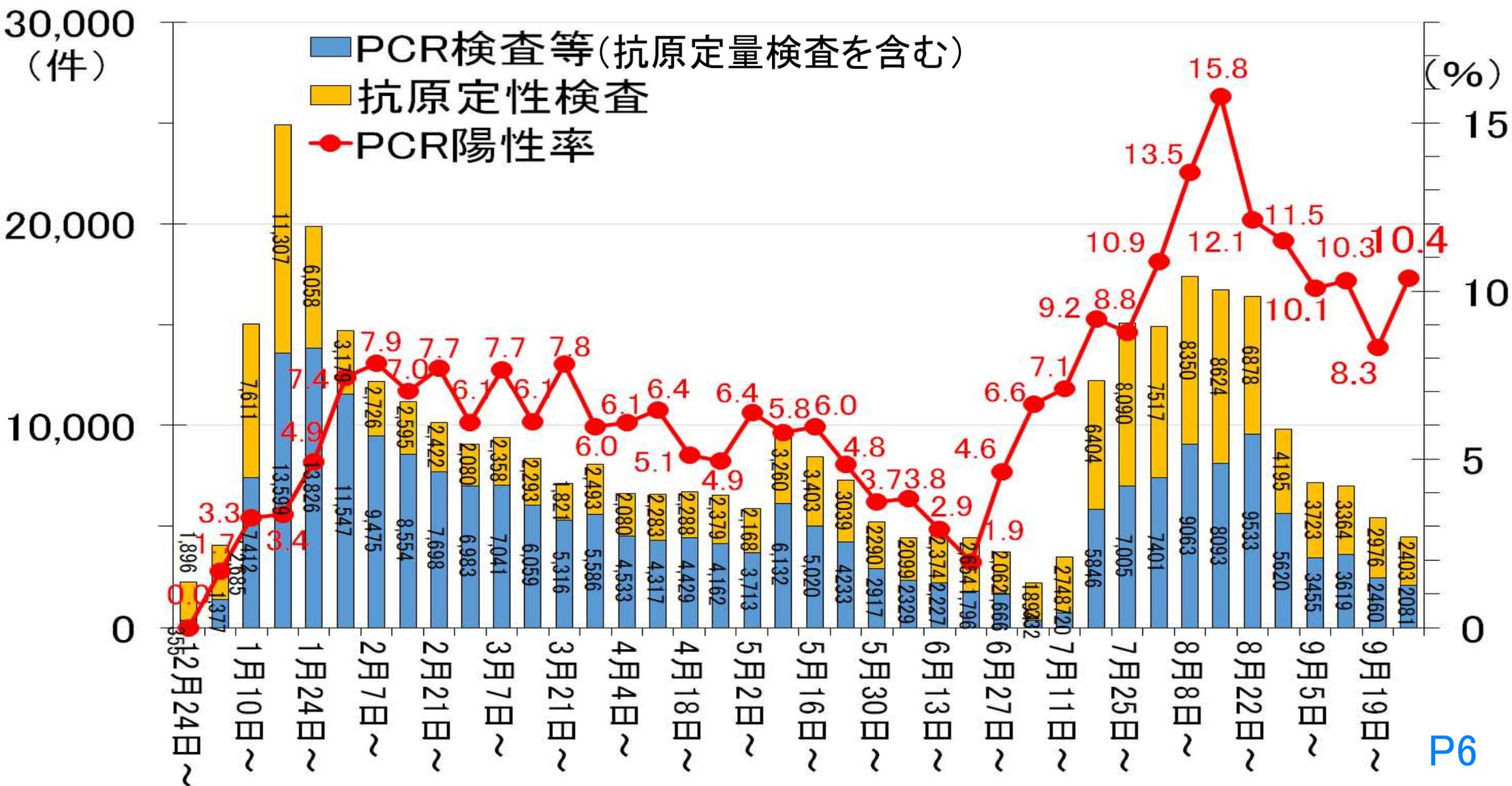
国立感染症研究所の報告に基づき、簡易実効再生産数を直近7日間の新規感染者数/(世代時間)日前7日間の新規感染者数とし、世代時間をオミクロン株で2日間として計算した



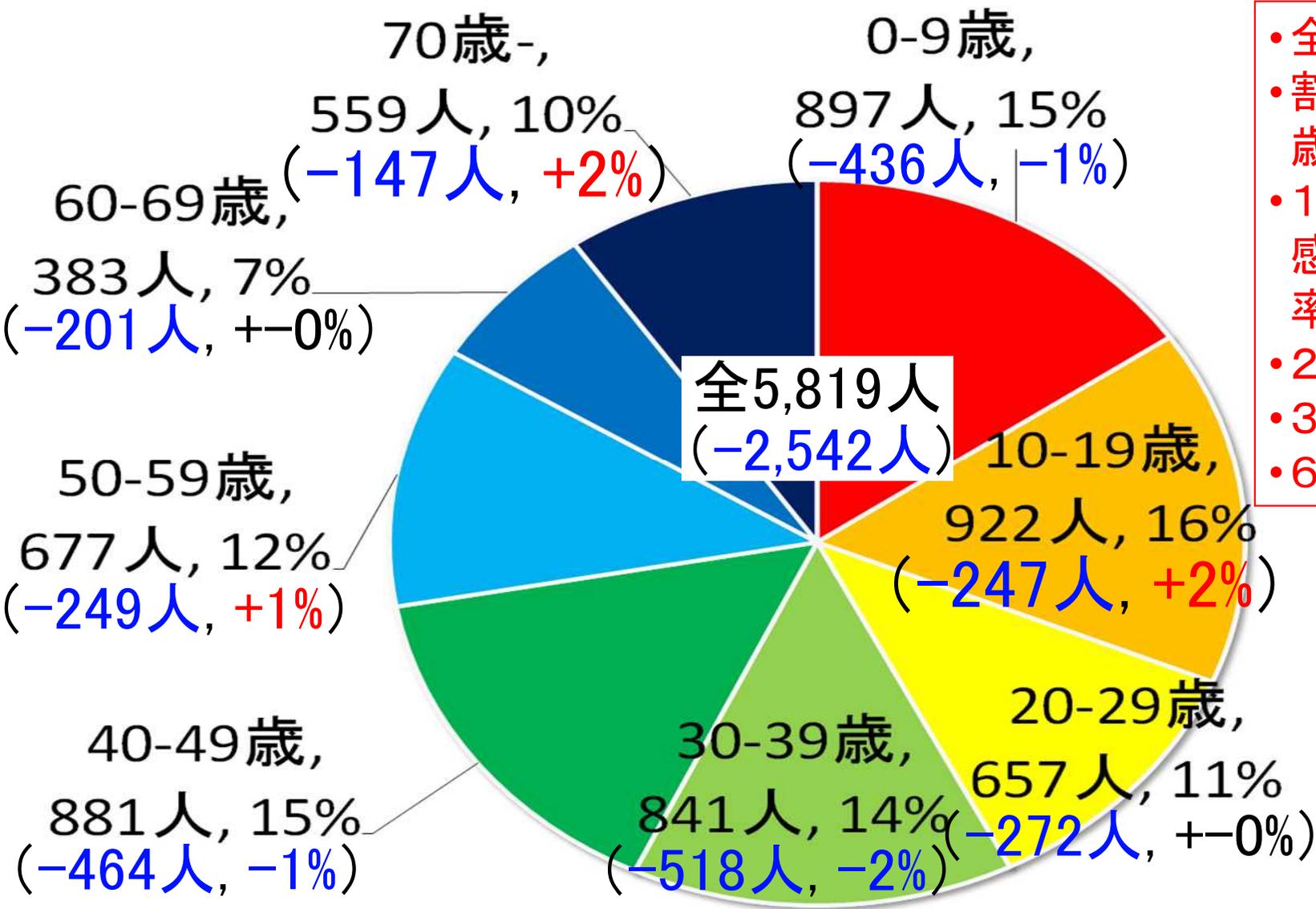
静岡県 コロナ受入病院 入院患者重症度別推移(1/1~10/7)



静岡県 無料検査の検査件数と陽性率(2021.12/24～2022.10/2)



静岡県直近の年齢別感染者数・割合 (9/30~10/6)



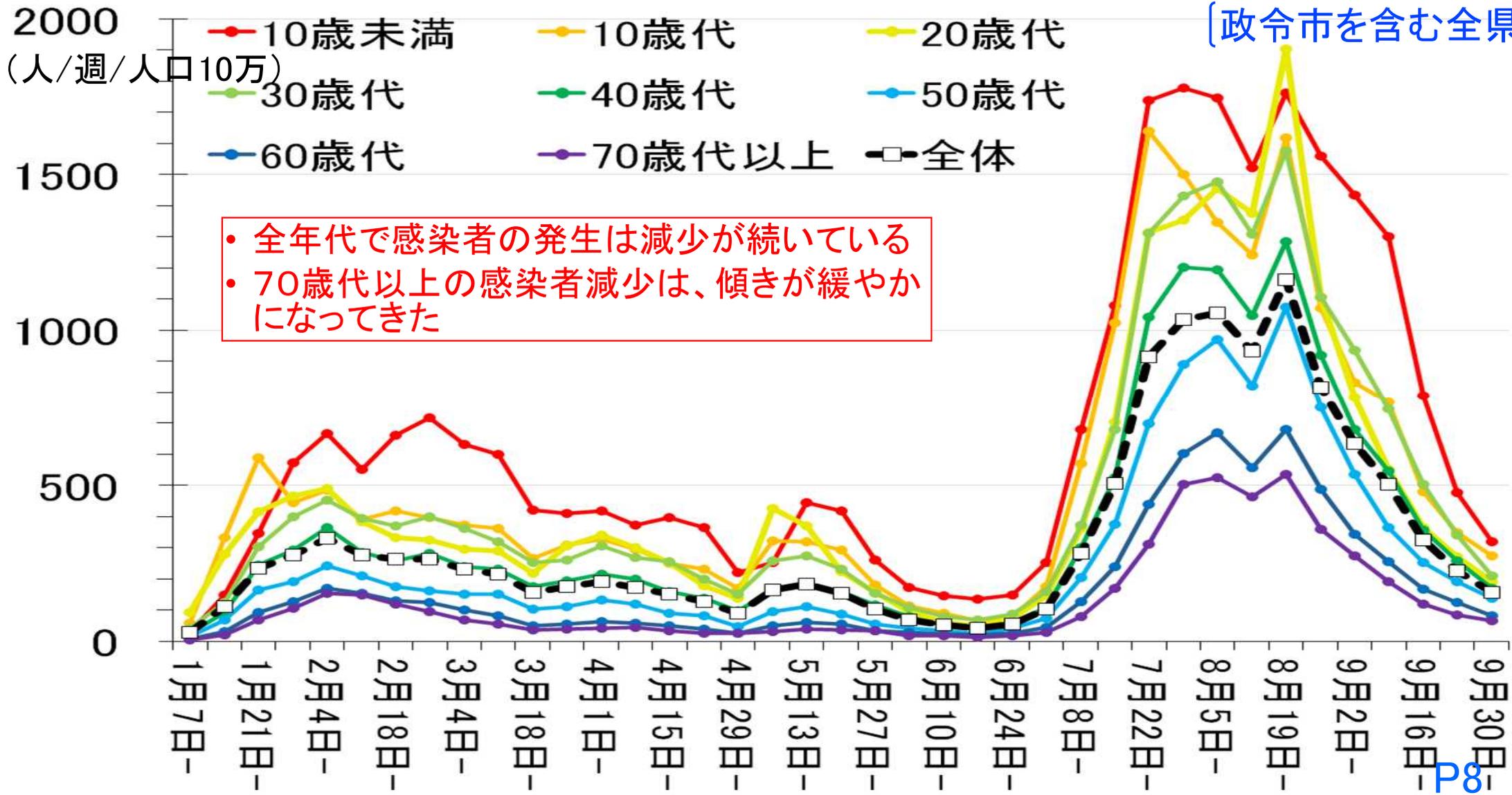
- 全年代で感染者数は減少
- 割合が多い年代は、10歳代が最多で16%
- 10歳代と70歳以上で、感染者減少が少なく、比率はともに2ポイント増加
- 20歳代以下は約40%
- 30歳代以下は約60%
- 60歳以上は17%

[政令市を含む全県]

(+-〇〇人, +-□%)
は前週との増減

静岡県 年代別人口10万人あたり週感染者数(1/7~10/6)

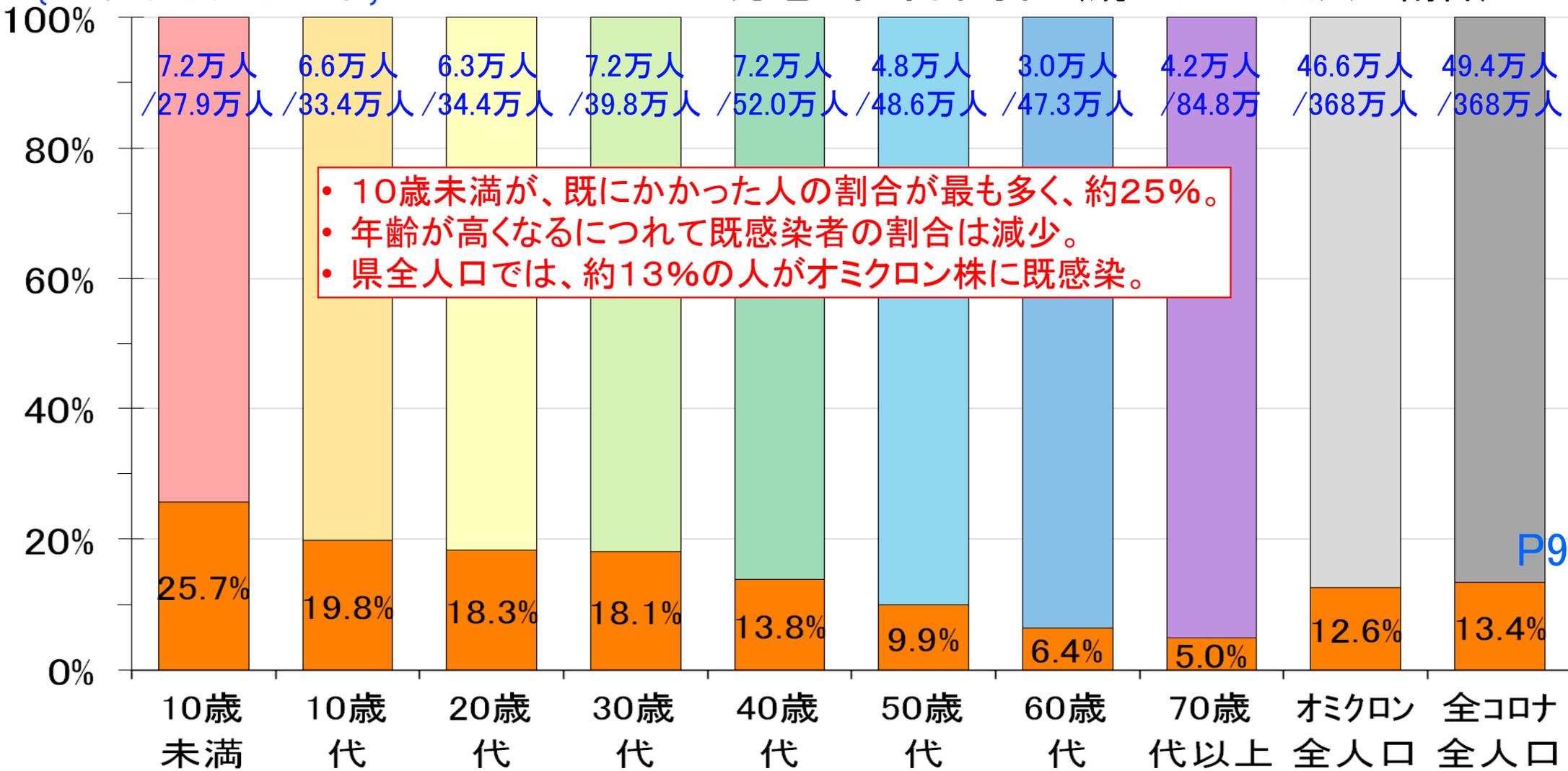
[政令市を含む全県]



静岡県 年代別 オミクロン株 既感染者割合 (1/1～9/30)

[政令市を含む全県]

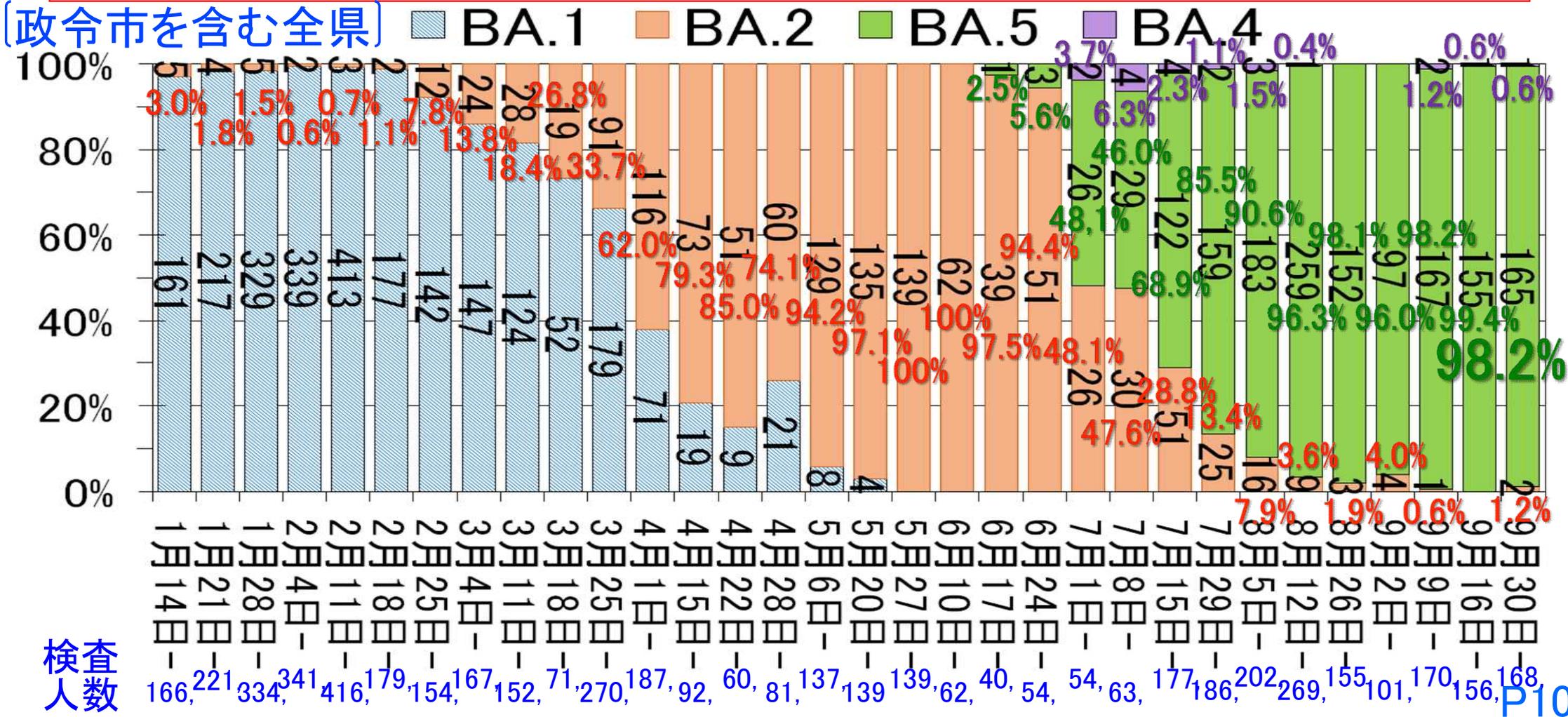
■ 既感染者割合 (既にかかった人の割合)



- 10歳未満が、既にかかった人の割合が最も多く、約25%。
- 年齢が高くなるにつれて既感染者の割合は減少。
- 県全人口では、約13%の人がオミクロン株に既感染。

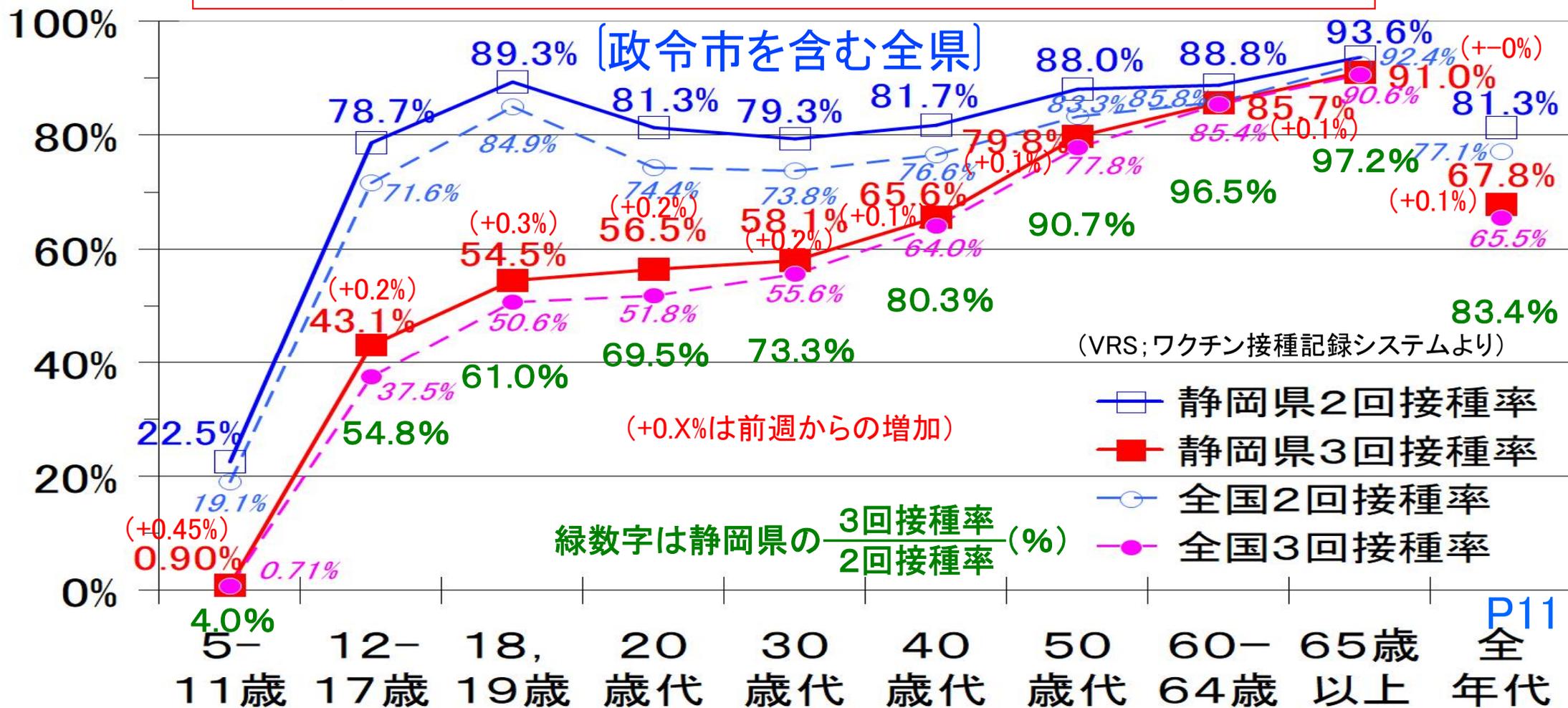
オミクロン株BA.1とBA.2の割合の推移（1/14～10/6）

オミクロン株全体の中でBA.2が占める割合は、2月下旬より増加し始めて、5月上旬に90%台となり、5月末には100%。一方6月中旬よりBA.5が検出され直近で96～99%。



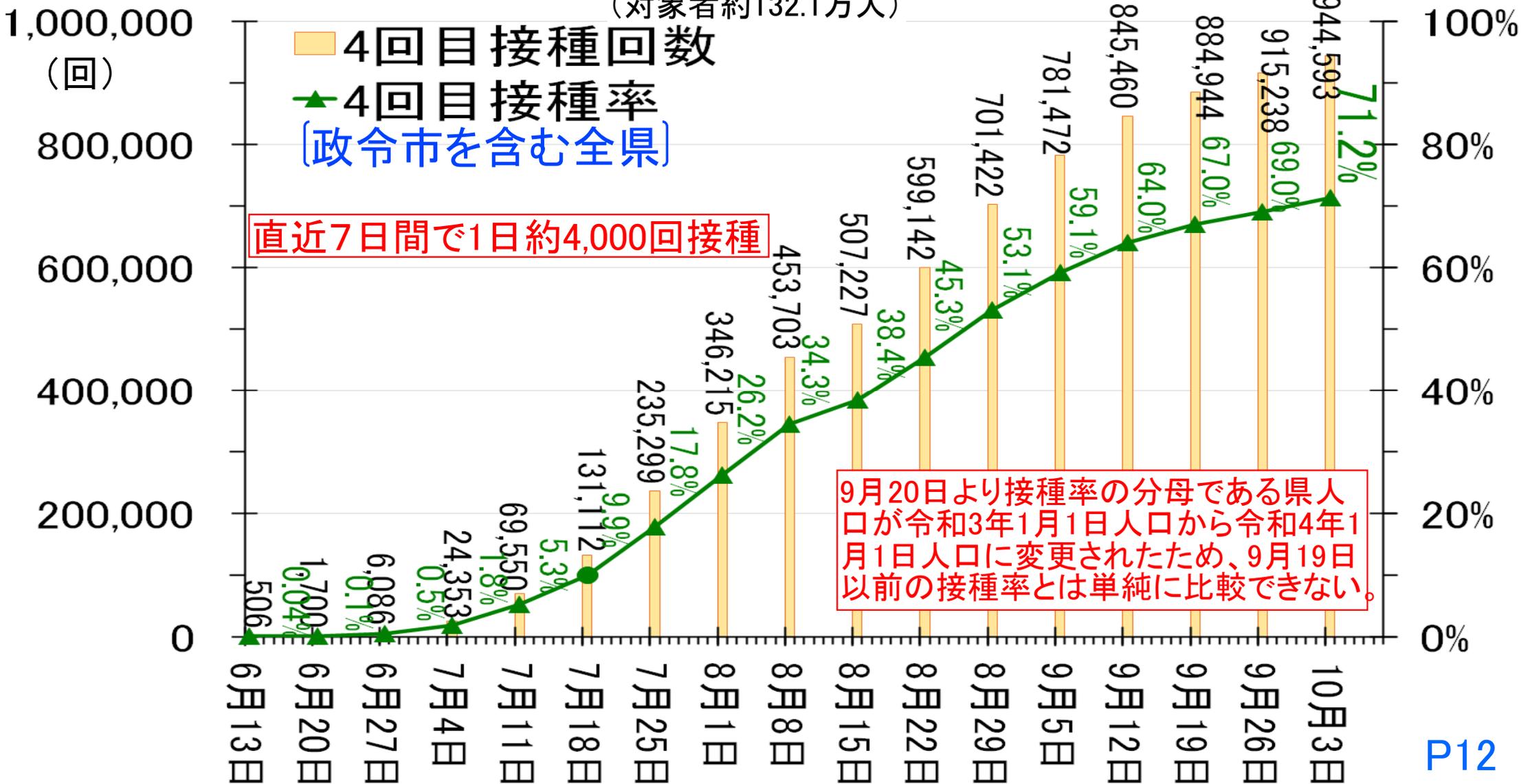
県と国 コロナワクチン2,3回目年代別接種率（10/3時点）

・9月20日より接種率の分母である県人口が令和3年1月1日人口から令和4年1月1日人口に変更されたため、9月19日以前の接種率とは単純に比較できない。
 ・県の3回接種率を全国と比べると、各年代で全国より高い（0.2～5.6ポイント高い）。



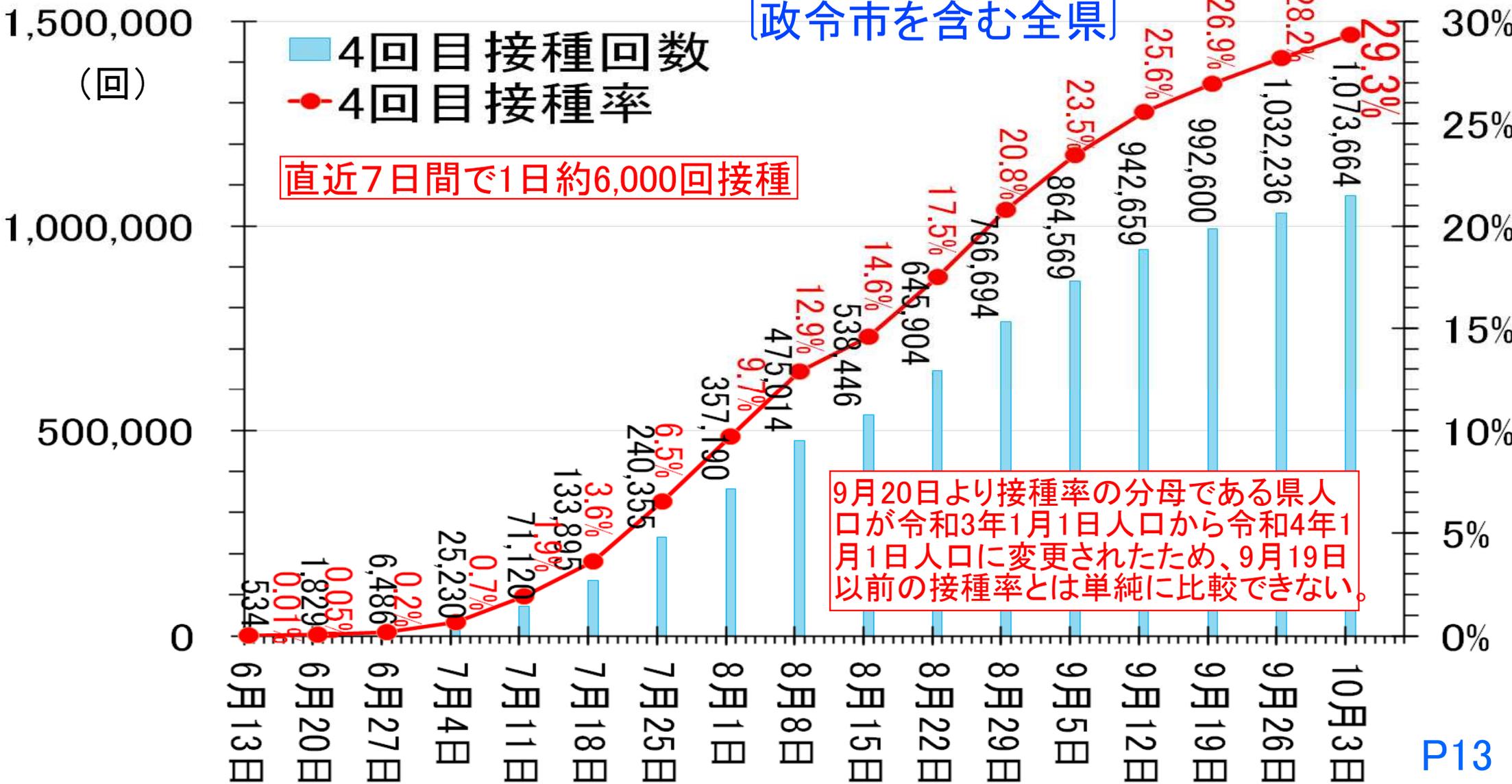
静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 60歳以上(6/13~10/3)

(対象者約132.1万人)

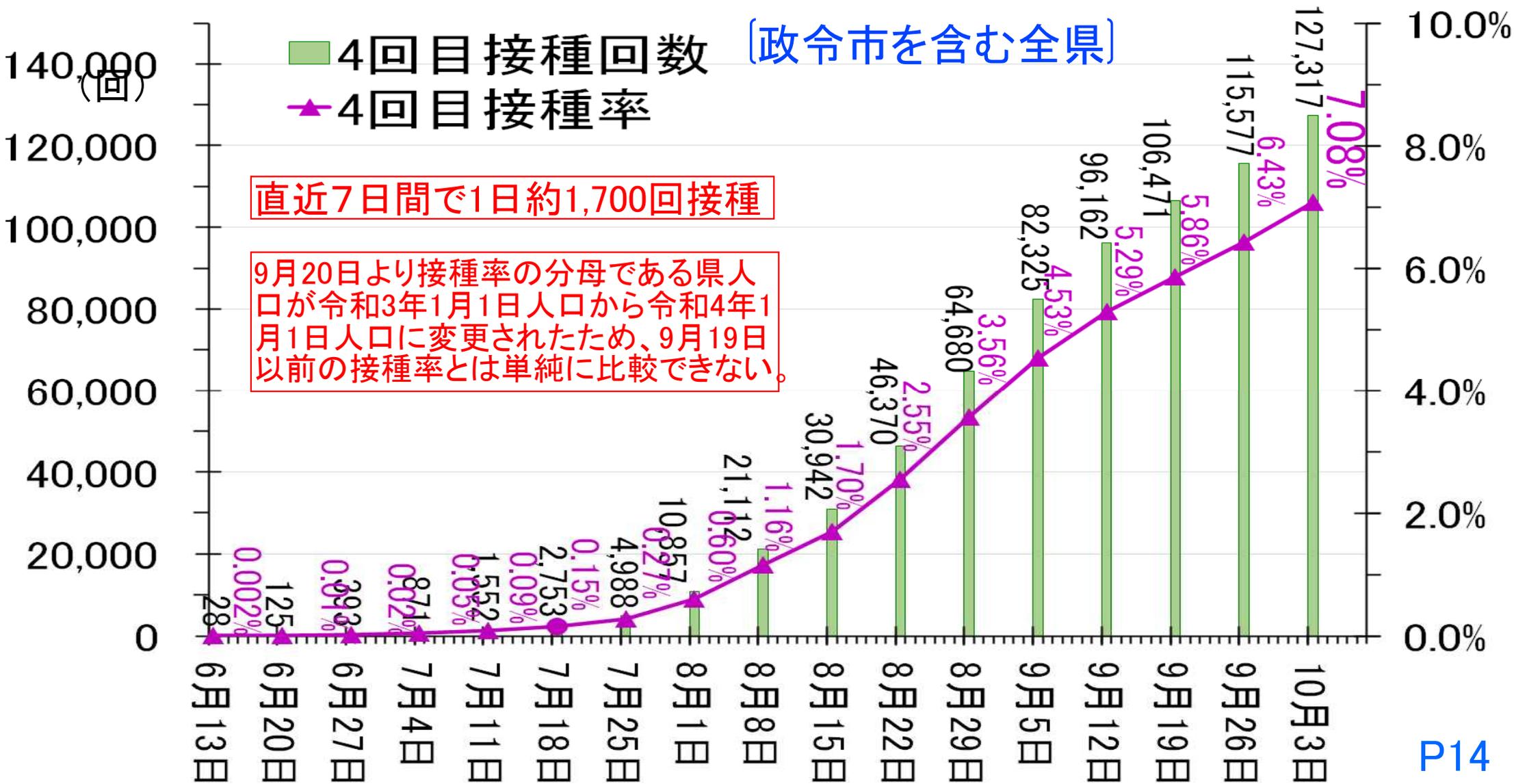


静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 全年代(6/13~10/3)

(政令市を含む全県)

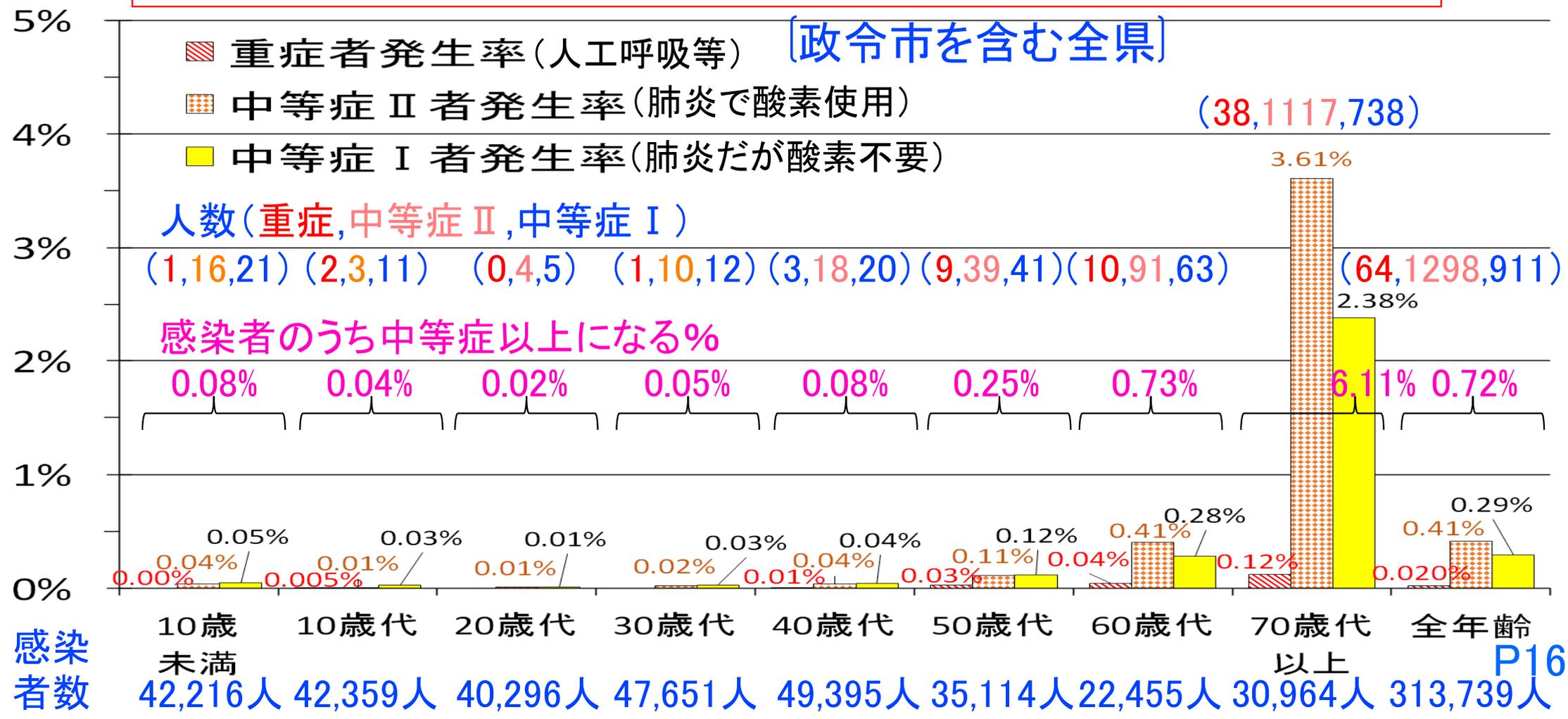


静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 18～59歳(6/13～10/3)



静岡県 コロナ第7波の年代別感染者の中等症以上発生率等(7/1~9/30)

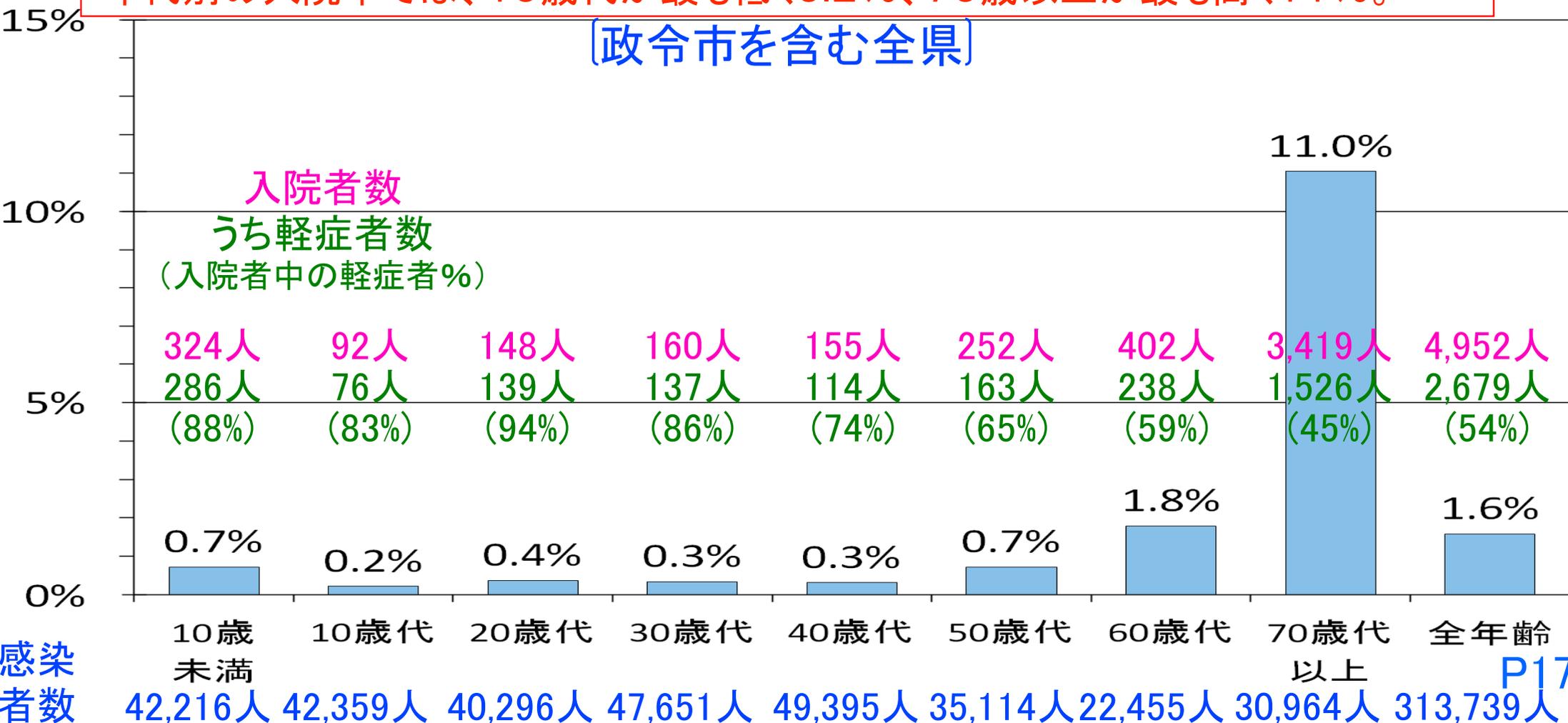
- 全体での中等症以上の発生率は約0.7%、中等症Ⅱ約0.4%、重症0.02%
- 70歳以上の感染者の約6%は中等症以上、約3.7%は中等症Ⅱ以上



静岡県 コロナ第7波の年代別感染者の入院率(7/1～9/30)

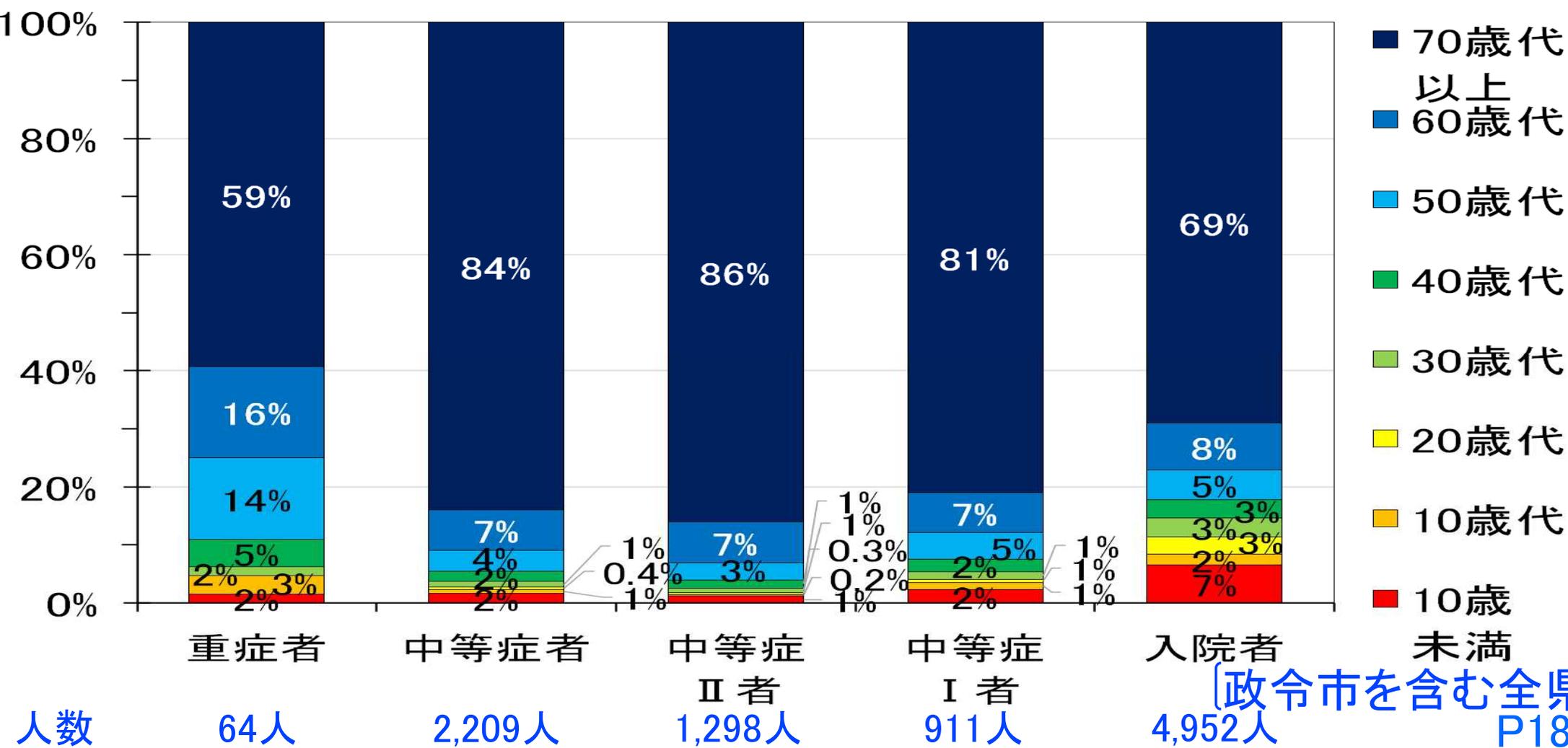
- 全年齢の感染者での入院率は1.6%で、そのうち54%がコロナは軽症での入院。
- 年代別の入院率では、10歳代が最も低く0.2%、70歳以上が最も高く11%。

[政令市を含む全県]



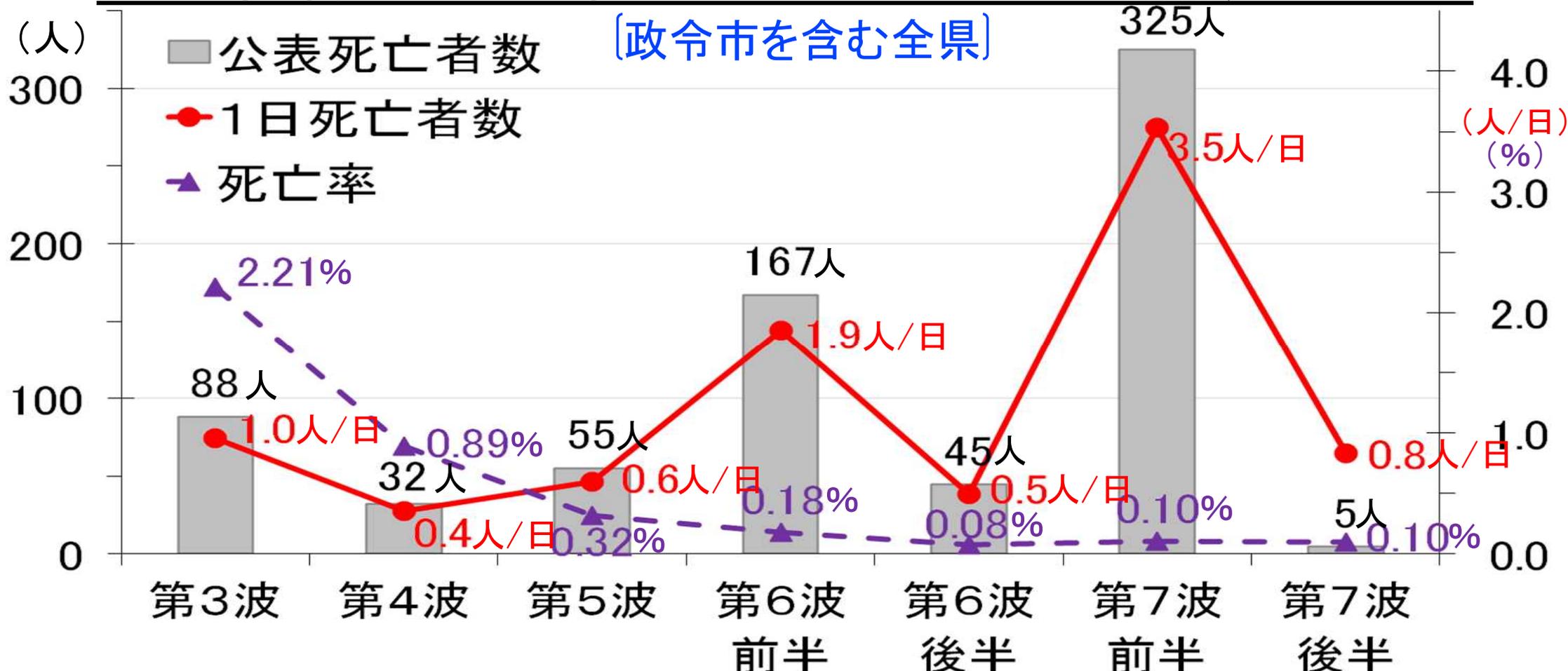
静岡県 コロナ第7波の重症度別感染者の年代分布(7/1~9/30)

- 重症者64人中,70歳代以上38人,60歳代10人,50歳代9人,40歳代3人,30歳代1人,10歳代2人,10歳未満1人。
- 70歳以上が、中等症者、中等症Ⅱ者、中等症Ⅰ者の約80%、重症者の約60%、入院者の約70%を占める。



(政令市を含む全県)
P18

静岡県 新型コロナ第3波～BA.5波の死亡者数(～10/6)



従来株主体	アルファ株主体	デルタ株主体	オミクロン株主体	BA.1株主体	BA.2株主体	BA.5株主体
2020.11.16～21.2.15 (92日間)	21.4.1～6.30 (91日間)	21.7.1～9.30 (92日間)	22.1.1～3.31 (90日間)	22.4.1～6.30 (91日間)	22.7.1～9.30 (92日間)	22.10.1～10.6時点 (6日間)
3,975人	3,603人	17,289人	94,945人	57,596人	313,739人	5,202人

感染者数

静岡市両替町の人流の状況（10/6時点）



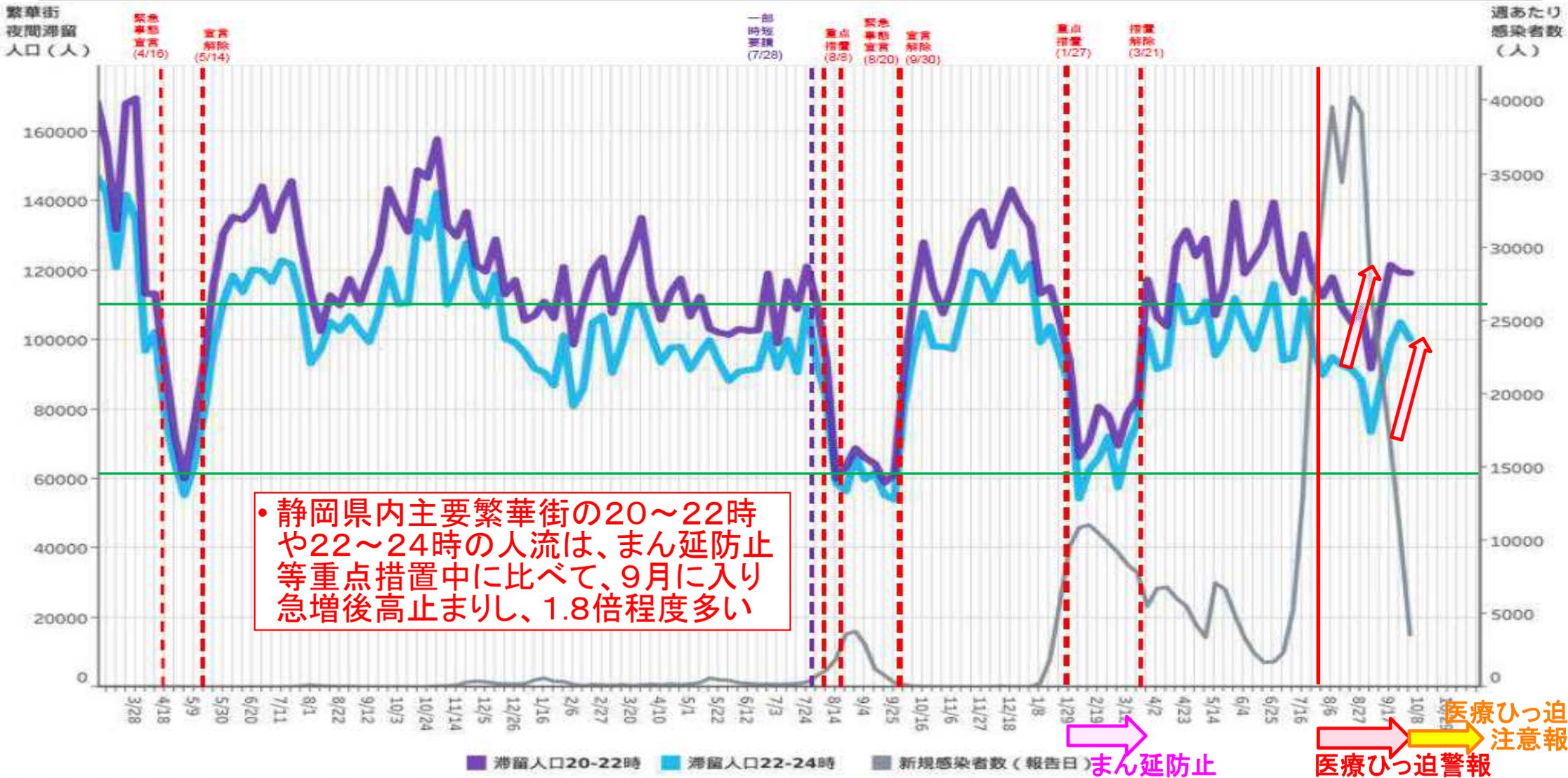
※グラフは、7月1日時点の人流の後方7日間移動平均（6月25日～7月1日の平均値）に対する、各日の後方7日間移動平均の増減率

（主要地点：静岡駅周辺、歓楽街：静岡両替町）

モバイル空間統計® データ提供元：(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティング ※「モバイル空間統計®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

医療ひっ迫
注意報

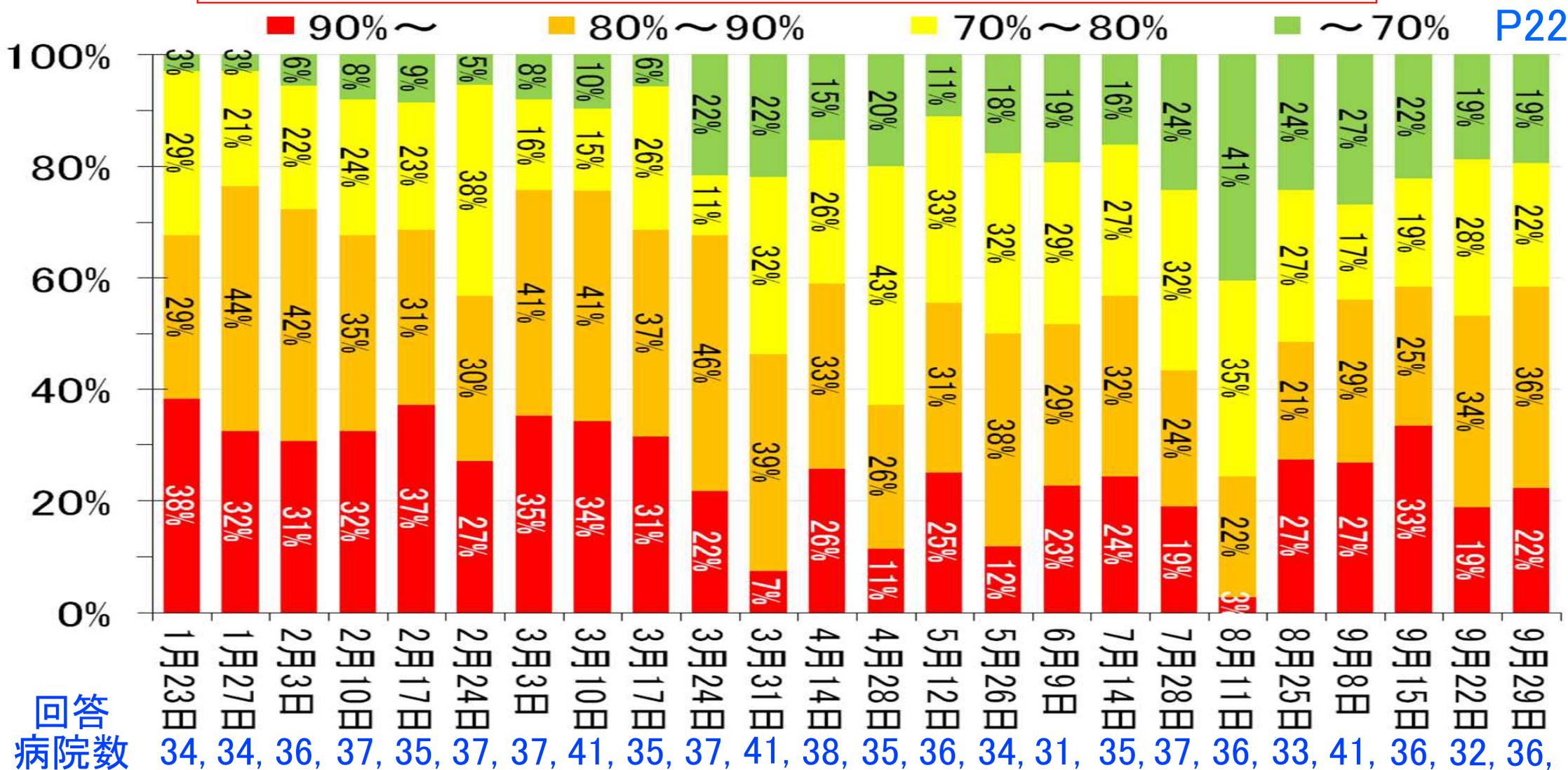
静岡県 掛川駅,沼津駅,静岡駅,浜松駅,富士市吉原の人流の状況 (10/1時点)



対象都道府県：22 静岡県 対象繁華街：掛川駅・沼津駅南・静岡駅・浜松駅・富士市吉原
 都道府県別新規感染者数発表：NHK「都道府県別の感染者数」<https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/data/>

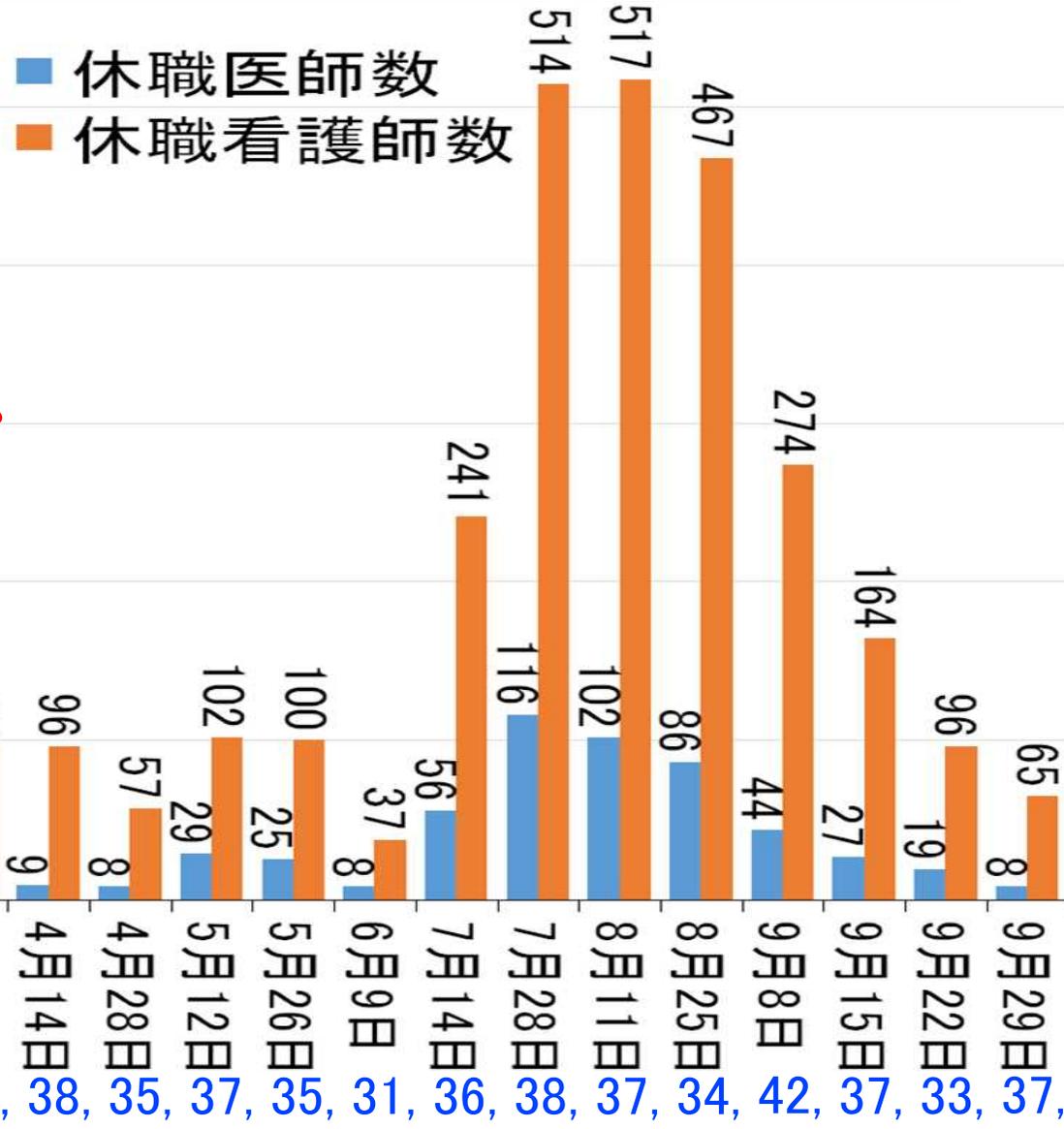
静岡県コロナ受入病院の一般病床使用率の状況(1/23~9/29)

・直近9月29日時点で、一般病床使用率が90%以上の病院は、8病院22%。



静岡県 コロナ受入病院の休職者の状況(1/23~9/29) P23

- コロナ感染及び濃厚接触による休職医師・看護師の数は、7月以降急増したが9月から減少し、9月29日時点で73人。
- 9月29日時点で休職者がいるのは、22病院で、休職者数は1~8人、平均3人。
- 同時点で閉鎖中の一般病棟があるのは3病院で、閉鎖病棟数は各病院1病棟。

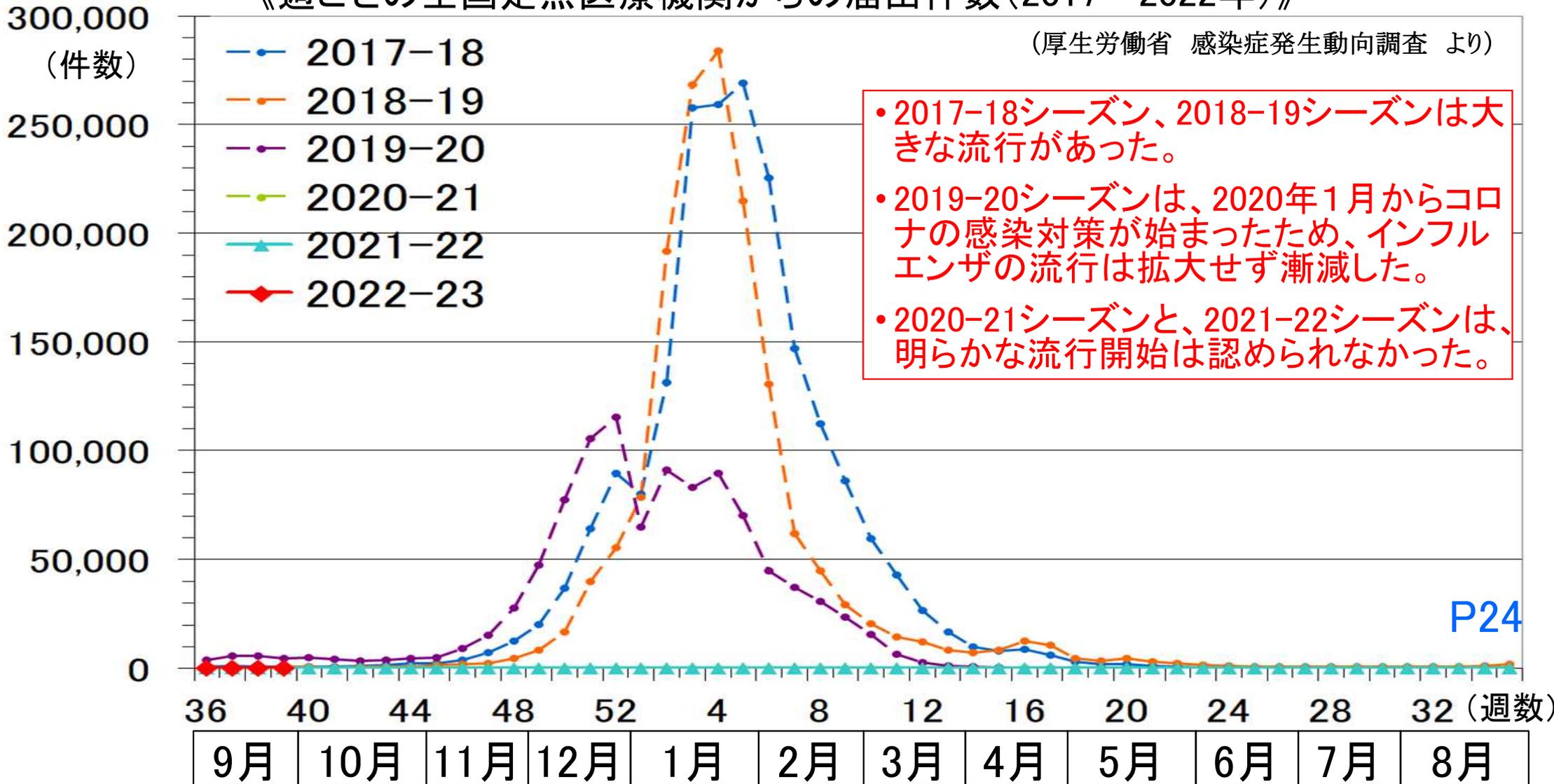


回答
病院数

日本の季節性インフルエンザの流行状況(10/2 第39週時点)

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2022年)》

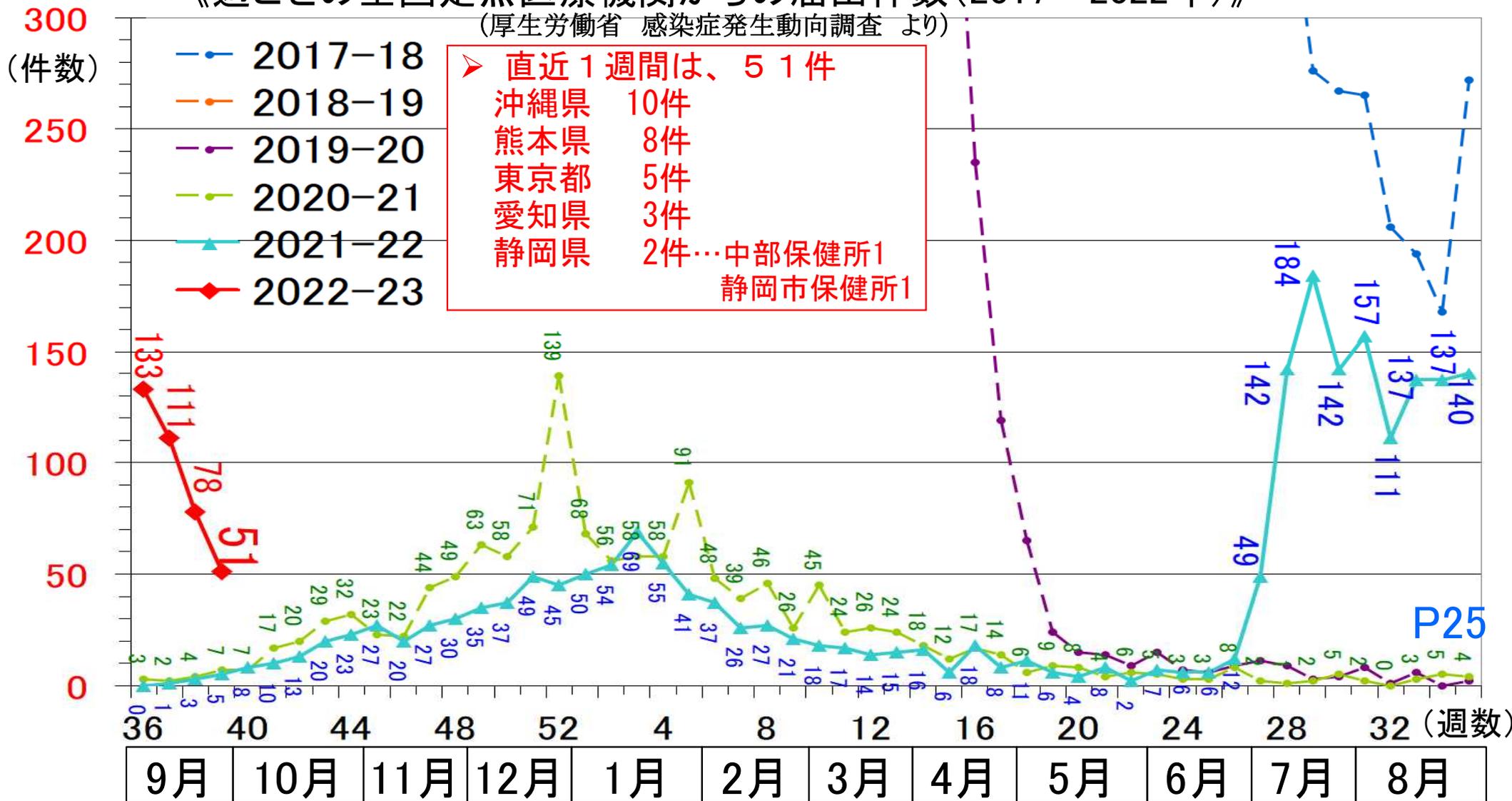
(厚生労働省 感染症発生動向調査 より)



日本の季節性インフルエンザの流行状況(10/2時点)【1,000倍拡大】

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2022年)》

(厚生労働省 感染症発生動向調査 より)



P25

全国季節性インフルエンザと静岡県新型コロナ株ごとの比較(9/30時点)

指標(率)	季節性※1 インフルエンザ	新型コロナ※2 オミクロン株BA.5	新型コロナ※3 オミクロン株BA.2	新型コロナ デルタ株※4	新型コロナ アルファ株※5	新型コロナ 従来株※6
死亡	0.09% (27,679人/31,665,539人)	0.10% (325人/313,739人)	0.08% (45人/57,596人)	0.32% (55人/17,289人)	0.89% (32人/3,603人)	2.21% (88人/3,975人)
重症 (ICU/人工呼吸器)	0.08% (24,805人/31,665,539人)	0.02% (64人/313,739人)	0.01% (7人/57,596人)	0.63% (73人/11,624人)	1.45% (28人/1,930人)	1.47% (28人/1,909人)
中等症 (酸素投与以上)	0.51% (162,471人/31,665,539人)	0.70% (2,209人/313,739人)	0.35% (201人/57,596人)	No Data	No Data	No Data
入院	1.6% (51,2165人/31,665,539人)	1.6% (4,952人/313,739人)	2.0% (1,129人/57,596人)	13.8% (2,386人/17,289人)	25.7% (925人/3,603人)	35.3% (1,401人/3,975人)

※1;「2022年3月2日第74回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード 資料3-10」より 観察期間は、2017年9月～2020年8月

※2;静岡県健康福祉部感染症対策局調べ 観察期間は、全ての指標で2022年7月1日～9月30日

※3;静岡県健康福祉部感染症対策局調べ 観察期間は、全ての指標で2022年4月1日～6月30日

※4;静岡県健康福祉部感染症対策局調べ 観察期間は、死亡と入院が2021年7月1日～9月30日、重症が2021年8月

※5;静岡県健康福祉部感染症対策局調べ 観察期間は、死亡と入院が2021年4月1日～6月30日、重症が2021年5月

※6;静岡県健康福祉部医療局疾病対策課調べ 観察期間は、死亡と入院が2020年11月16日～2021年2月15日、重症が2021年1月 **P26**

秋の行楽シーズンの感染対策のお願い

**感染者の再増加で
医療のひっ迫を強める**

ことがないように、

- ・ **会話時、人混みでのマスク着用を!**
- ・ **人が集まる室内の換気を!!**
- ・ **ワクチン接種の再検討を!!!**



インフルエンザワクチン接種のご検討を

※ この冬は、3年ぶりに
インフルエンザ流行の心配



インフルワクチン御検討を!

- ・生後6か月以上の県民のみなさま
- ・毎年うっている人もそうでない人も
- ・コロナワクチンと同時接種も可能!